

神戸学院大学大学院経済学研究科学位論文審査基準

2015年2月16日制定

【修士課程】

修士論文審査基準

修士論文の審査については、以下に示す要件を満たしていることを基準に評価を行う。

(1) テーマ

テーマは明確な問題意識のもとに、適切な課題設定がなされていること。

(2) 研究・調査

先行研究が十分に吟味・検討され、かつ事実調査・文献資料の探索が充分であること。

(3) 論文構成

論文構成が的確であり、図表・引用等の記述が適切で論文として体裁が整っていること。

(4) 分析手法

テーマと整合性のある分析手法を用い、論理展開に一貫性があること。

(5) オリジナリティ

論文全体を通してオリジナリティがあり、明確な結論を導きだしていること。

【博士後期課程】

博士論文審査基準

博士論文の審査については、以下に示す要件を満たしていることを基準に評価を行う。

(1) テーマ

テーマは明確な問題意識のもとに、適切に課題設定がなされていること。

(2) 研究・調査

先行研究が十分に吟味・検討され、内外の最新の研究が吟味されていること。

(3) 論文構成

論文構成が的確であり、図表・引用等の記述が適切で論文として体裁が整っていること。

(4) 分析手法

テーマと整合性のある高度な分析手法を用い、緻密な論理構成のもとに明確な結論を導き出していること。

(5) 知的貢献

論文が学界・社会に対して相当の知的貢献があると認められること。